

私立大学戦略的研究基盤形成支援事業第8回セミナー



第2回 生命科学セミナー

高等植物の生殖にかかわる

pentatricopeptide repeat 遺伝子の進化

藤井壮太 博士

(京都大学理学研究科 JSPS 特別研究員)

Pentatricopeptide repeat (PPR)は真核生物特有の遺伝子ファミリーであり、高等植物では進化の過程において50-100倍の規模に数を増やしている。近年の研究により、PPRタンパク質のほとんどがミトコンドリアか葉緑体において様々な転写後RNA修飾プロセスに関わっている事が明らかとなってきた。本発表では20種を超える植物種の比較解析からPPRタンパク質の進化とオルガネラとの共生について考察する。さらにPPRのうち、特に生殖メカニズムに関わるサブクラスについての塩基配列解析の結果から、高等植物の生殖とミトコンドリアとの関係について現在の考えを紹介する。

日時： 2011年6月10日 午後4時～5時

場所： 16号館2階16203会議室

世話人： 生命資源環境学科 河邊昭 (内線 3541)

主催： 京都産業大学総合生命科学部